

[05-05]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1468009>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 5 (5), 1972-10-16. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：

投稿のしおり

センターでは利用者の方々とより深い交流をはかるため、次のような種類の原稿を募集しています。

1. 随想
2. 計算機を利用して行なった研究・開発の紹介
3. プログラムの実例と解説
4. センターに対する質問・要望
5. 利用者の声
6. その他広く計算機に関すること

原稿の掲載については広報教育委員会で検討させていただきます。

その他投稿に関するお問合せは共同利用掛
(Tel. 2256) へどうぞ。

原稿の送付先は次のとおりです。

福岡市東区箱崎3576番地(〒812)

九州大学大型計算機センター共同利用掛

編集後記

◇ 今回は有明工業高等専門学校の木村先生から、高専における情報処理教育の現状についての文をいただきました。計算機の利用に随分ご苦勞されている状態を知るにつけ、我々身近に大型計算機を持つ者はその恩恵を少しでも分ちたい気持ちで読ませて頂きました。共同利用センターを遠隔地の方々が出張利用される場合、現在の出張利用制度に加えて何らかの便宜がはかれないか再考の余地があるうと思った次第です。この出張利用の件については、現在運用企画室の方でいろいろ検討しているということですので近々何か良案が出るものと思います。

またご質問のALGOL SSLにつきまして、FORTRAN完成後、逐次ALGOLに翻訳されていますのでしばらくお待ちください。なお、利用者開発のライブラリのALGOL翻訳については、人手不足の現在、センターでは無理のようです。利用者の方で作成者と打合せて翻訳していただきたいと思います。

◇ センター図書室の運営内規が設けられました。書籍の帯出規約も確立されて、これまでよりも図書室の利用は便利になると思います。いろいろお気づきの点がありましたら掛の方にご連絡ください。

◇ FORTRANおよびALGOLの指導員講習会懇談会の内容を掲載しています。いろいろご意見をいただきましたが、ご希望通りに処理できない点もあってご不便をおかけすると思います。しかしできるだけ改善しご希望の処理ができるよう努力していくつもりですのでご了承ください。

(井上記)

